

Creative Next OROSHIMACHI



年頭のご挨拶

協同組合仙台卸商センター
理事長 田中 善一

謹んで年頭のご挨拶を申しあげます。

昨年は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアのウクライナ侵攻による原油価格・物価高騰等により、我々中小企業者は非常に厳しい経営状況に直面した一年でした。

こうした状況の中、経済活動再開の動きを受け、当組合の施設を伴う共同事業は新型コロナの影響を大きく受けた令和2年度を底として徐々に回復しており、特に共同配送センターや共同給油所、共同駐車場においては、多くの組合員の皆様の利用があり、安定した運営を継続することができました。また、各共同施設の長寿命化と安全性・利便性向上のための計画的な改修工事を進めたほか、昨年の3月16日に発生した福島県沖を震源とするマグニチュード7.4の地震で被害を受けた箇所の修繕では、一昨年2月及び3月に発生した地震と同様に、施設・設備の復旧に必要な費用の一部を助成する「中小企業等グループ補助金」が実施されたことから、宮城県中小企業団体中央会の事業継続力強化グループに参画して改修に係る補助申請を行い、適切な維持管理に努めています。当地震では多くの組合員の皆様の建物や商品等にも被害が発生したことから、被災組合員の当該補助金への補助申請に係る対応と支援を併せて行ったところです。

福利厚生事業としては、新型コロナウイルスワクチンの



2023

謹
賀
新
年

卯

職域接種(追加接種)を実施し、112社の組合員従業員とその家族、組合関連企業の約760名に3回目のワクチン接種を行って頂きました。

組合組織の運営では、組織改革と事業環境変化に対応した定款・規約・規程の一部見直しに取り組んでおりますが、今後も継続して組合運営体制を的確かつ柔軟に見直し、簡潔で明確な規程類の整備を進めてまいります。

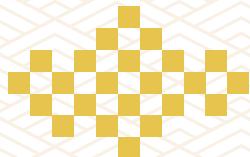
平成27年度に50年先を見据えた組合運営の指針として『組合100年ビジョン』を策定し、『魅力あるビジネス街の創成』を目指して「新五カ年(中期)計画」の基、本年も引き続き「次世代が輝く組合運営」「未来に向けた共同事業の創出」「財務基盤の安定化」の3つの基本方針に、組合員の皆様と一緒に取り組んでいく所存です。

感染症の再拡大や国際情勢の不透明さなど、予断を許さない経営環境ではありますが、事業協同組合の原点に立ち帰り、同じ課題を持った組合員による相互扶助の精神のもと、共同事業の洗練と事業者団地としての環境整備を推し進め、この団地が組合員の事業継続力強化に資する「魅力あるビジネス街」となるべく邁進してまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年が皆様にとって幸多い年になりますことを、心からお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶

組合の動き
回顧 2022



魅力あるビジネス街の創成に向けて

年頭のご挨拶

仙台市長
郡 和子



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
日頃より仙台市政に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、仙台卸商センターにおかれましては、今般の新型コロナウイルス感染症につきまして、ワクチンの職域接種や日々の感染拡大防止策の実施など、特段のご配慮とご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大から約3年が経過しましたが、未だ終息が見えない辛い状況が続いております。

また、コロナ禍を通じて人々の生活様式や消費動向が変化しているほか、不安定な世界情勢の下での原油価格高騰による輸送コストの増加など、卸売業を取り巻く経営環境は厳しさに直面

しているものと認識しております。

貴組合では、「組合100年ビジョン」に基づき、「魅力あるビジネス街」の実現に向けた取組みを進めておられます。組合員の皆様が安定的に事業を継続できる環境の構築を図るという組合理念の具現化が期待されるところです。

本市でも、新型コロナウイルス感染症の発生による事業者への影響を最小限に抑えるため、資金繰り面での支援、売上向上への支援を行ってまいりました。また、経営刷新を行う市内事業者に対して取組みを後押しする地域産業応援金などの支援策を実施してきたところですが、今後も国や県と連携を図りながら、地域経済の回復に力を尽くしてまいる所存です。

貴組合におかれましては、今後も東北における交流と経済の広域拠点としての役割を担いながら、本市の地域経済を力強く牽引していただくことをご期待申し上げます。

結びに、仙台卸商センターと組合員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

宮城県中小企業団体中央会
会長



佐藤 勘三郎

協同組合仙台卸商センターの皆様、明けましておめでとうございます。
昨年は、ロシアのウクライナ侵攻による原材料・エネルギーの高騰はじめり、再度の福島県沖地震、コロナ感染の第7波から第8波、急激な円安の進行など先行きが見通せない状況が続き、企業経営や組合運営にとって極めて困難な舵取りを強いられた年でした。

また、地球温暖化の影響が明白になり、猛暑や豪雨災害が頻発、市民の平穏な日常生活が脅かされることが多々ありました。皆様におかれましては、感染対策の継続と社会経済の両立の狭間で苦慮されながら新たな年を迎えた方が多数おられる存じます。このような困難な状況下においても、本会の事業運営について多くご支援ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、政府は令和4年度第二次補正予算で「構造的な賃上げに向けた、成長分野で働くための学び直し(リスキリング)支援」に5年間で1兆円を投入することを決定しました。

私たち中小企業・小規模事業者も、各社が創意工夫と機動力を發揮し、新たな価値を生み出すことにより継続的に発展するための学び直し「リスキリング」が必要不可欠となりました。その上で、もう一度組

合組織の原点である相互扶助の精神に立ち返り、相乗効果を発揮することで、組合や連携組織が地域活性化や日本経済回復の原動力になれる信じています。

昨年、宮城県中央会は引き続き「新型コロナウイルス感染症」対策支援や事業再構築補助金の申請支援、ものづくり補助金による生産性の向上等を継続するとともに、「3ヶ年計画」に基づく会員組合・傘下企業の持続的発展に向けた支援として、デジタル化支援や活性化支援等の伴走型支援に力を入れてまいりました。また、組織強化の新たな取組として、賛助会員制度「NEOバリュー・プラス」を創設するなど、常に現状に満足せずに進化を続け、今後も尚一層、皆様のお力になれるよう役職員一同全力で取り組んでまいりたいと存じます。

今年は10月に第75回中小企業団体全国大会を宮城県で開催します。前回は第60回大会(平成20年)で15年ぶり3回目の宮城大会となります。全国から約2,000人をお招きし、次世代放射光施設(ナノテラス)をはじめ、VRやメタバース等の最先端技術に触れて頂き、併せて復興に係る感謝の気持ちをお伝えする大会にしたいと存じます。

また、宮城の文化や自然、水産物、グルメなど多岐にわたる魅力的な観光資源を満喫していただければ幸いです。第75回全国大会[宮城大会]が盛大で充実した大会となるよう役職員一同、全力で取り組んでまいりますので、皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が活気に満ちた素晴らしい1年となり、協同組合仙台卸商センターの皆様の飛躍発展の年となるようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

令和5年の新春を迎えて

全国卸商業団地協同組合連合会
会長

福井 弘



明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

さて、令和2年1月に我が国で初めての新型コロナウイルス感染者が報告されてから、3年が経過しようとしております。足元では、感染が再拡大し日本経済への影響が懸念されるところであります。また、令和4年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻も未だ終息が見えない状況となっており、エネルギー・原材料価格の高騰に加え、急激な円安の進展がコスト上昇につながり、私ども卸売業を取り巻く環境が一層厳しいものとなっております。

この様な状況下、絶え間ない努力をされている協同組合仙台卸商センター及び組合員の皆様に深く敬意を表するとともに、当連合会の事業推進につきまして、多大なご支援を賜り、御礼申し上げます。

当連合会におきましても、コロナ対策を講じながら徐々に活動を再開させていただくとともに、Webを活用した会議やセミナーの機会を設け、各種情報の提供を行っております。

貴組合におかれましては、共済事業の推進に加え、インボイス制度・電子帳簿保存法に係るセミナーの開催等、商団連事業に積極的に取り組んでいただいております。

依然、卸売業を取り巻く環境は厳しい状況ですが、明るい兆しも始めております。政策も「ゼロコロナ」から「withコロナ」に変わり、外国人の受け入れも始まっています。また、原材料価格の高騰や過度な円安も落ち着きつつあります。ピンチをチャンスに変えるためには、地域において経済の中核的役割を果たしております会員組合の皆様が更に強いリーダーシップを発揮することが求められています。

商団連としましては、本年も皆様の発展のためにお役に立てるよう尽力してまいる所存です。

本年が貴組合及び組合員の皆様にとりまして、新たな飛躍への足がかりとなる年となりますことを祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

れております。

私ども商工中金は新たな時代に相応しい組織風土・企業文化を形成し、改めて商工中金の存在意義や大切にすべき考え方を共有するために、昨年新たな企業理念(パー・パス)「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を策定いたしました。

このパー・パスの実現に向け、2022年度から2024年度までの3年間を計画期間とする中期経営計画を策定し、課題解決に向けて取り組むお客様に対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客様とともに実現してまいります。

さらに、「愛すべき『伊達な街、みやぎ』を支えるお客様と、ともに歩み続けるために私たちは全力投球します。」というチームミッションを仙台支店独自に標榜、経済や人材交流の要所として歴史的背景がある当地において、地域の皆さんに寄り添い、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁荣とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。

謹賀新年

人を思う。未来を思う。

商工中金

仙台支店
支店長 鈴木 巖道 ほか職員一同
仙台市青葉区中央2-10-30
022(225)7411

謹賀新年

もっと、ずっと、地域と共に。

七十七銀行

卸町支店

執行役員支店長 遠藤 英樹 ほか 職員一同

□ (022)232-3277

しちじゅうしち 検索
<https://www.77bank.co.jp/>

謹賀新年

本年もお引き立てのほど、よろしくお願ひ申し上げます

仙台銀行

じもと HOLDINGS

卸町支店

執行役員支店長 郝 栄光 ほか 職員一同

TEL 022-284-2171

謹んで新春のお慶びを申し上げます

もっともっと、「しんきん感」向上宣言!

**杜の都信用金庫
卸町支店**

支店長 松浦 壮樹 ほか 職員一同

TEL 022-284-2626



組合員支援重点実施事業



新型コロナウイルス対策事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける組合員の支援のため、公的支援制度の情報発信を行うとともに、5月に実施した「経済産業省 施策説明会」において中小企業等事業再構築促進事業（事業再構築補助金）、中小企業生産性革命推進事業（ものづくり補助金、IT補助金、持続化補助金）等のポストコロナ・ウィズコロナ時代における新事業展開、生産性向上を目的とした補助事業を紹介し、活用促進を図った。

また、コロナ禍での事業継続のためスタートした、衛生用品等も含む取扱い商品の配信も引き続き実施し、組合員間の取引支援に努めた。

昨年1、2回目を行った新型コロナウイルスワクチン職域接種については、ワクチン接種を加速させ組合員の健康と安全、経済活動の回復を図ることを目的に、多くの組合員の求めに応じ、3回目接種を5月23日から5月27日までの5日間実施した。事前に実施した調査では3,000名を超える希望者がおり、接種対象についても従業員の家族、関連企業まで拡大していたが、ワクチン供給の安定化に伴う会場の接種体制の充実、加えてワクチン副反応への不安から全国的に接種率が低下したことも影響し、昨年の2,100名から約760名と大幅に減少となった。



中小企業等グループ支援事業

令和3年に引き続き、令和4年3月16日に福島県沖を震源とするマグニチュード7.4の地震が発生し、組合員所有の建物等、また6か所の組合共同施設建物・設備が被害を受けた。前回同様、特例的に中小企業の復旧支援のための「中小企業等グループ補助金」が実施されることが決定となり、被災した組合員及び組合が宮城県中小企業団体中央会の組成する「事業継続力強化グ

ループ」に参画し、補助申請を進めることになった。組合では同制度活用のための周知と相談会の実施、申請状況の確認等の側面支援を行い、7月8日付で当該グループの復興事業計画が認定となった。

なお、この認定を受け、組合では被災した6施設の復旧工事に着手し、11月に完工となった。

い状況ではあるが、災害時の備蓄機能も備えた施設として、今後も燃料の安定供給はもちろん、安価な提供価格を維持し、組合員、従業員が利用することでメリットを感じられる給油所を目指し業務に取り組んでいきたい。

び花壇に季節の花の植栽を行った。



共同配送事業

物流業界は慢性的な人材不足に加え、ネットショッピングの需要拡大などによる物流量の増加や更に燃料高騰なども重なり、物流業界を取り巻く環境が依然として厳しい状況の中、多様な需要に柔軟に対応した結果、配送部門及び保管部門ともに利用高を確保することができた。

配送部門は、既存利用者からの要望に柔軟に対応した結果、定期配送の増便等につながり、ほぼ予算通りの利用高となった。

保管部門は、既存利用者の利用面積の増加や要望等に柔軟に対応した結果、ほぼ当初予算通りの利用高を確保することができた。

今後は積極的な事業運営を図るとともに、利用促進に努めていきたい。

情報提供に関する事業は、団地ニュースを隔月で発行し、組合の動きや各共同施設改修工事の状況、各種法令の改正内容等について発信したほか、組合員の取扱商品・サービス情報のメール配信も引き続き実施した。

広報事業は、恒例の卸町ふれあい市を春(4月)と秋(10月)に開催し、参加組合員の共同売り出しや卸商団地及び組合員企業のPR等を行った。

福利厚生事業は、新型コロナウイルスの影響により中止が続いているゴルフ大会を2年半ぶりに感染対策を講じたうえで開催した。また、優良永年勤続従業員表彰は例年どおり事業主からの伝達形式で7月に実施した。ゴルフ大会と同様に中止が続いている従業員親睦行事は年度内の開催を予定している。

商業施設、マンション等の開発がなされ、また、六丁目の木交差点付近の土地の再開発が進行中であり、今後、さらなる発展が予想される。

卸商センター界隈の事業用不動産の売買・賃貸に関しては、近年の地価の高騰、また、一昨年からの新型コロナウイルスの影響において、取引件数が減少しているが、需要が高く、供給が減少していることから取引価格が高値維持している状況にある。仙台東部エリアにおいて、企業が所有していた物件の売買・賃貸案件が少なからず流通している状況であるが、条件の不一致により成約件数が減少している状況である。本年においても、売買・賃貸の成約件数の減少が予想され、当社の事業収益に、大きく影響が出ると考えられる。

本年も、昨年度から引き続き、組合員事業支援強化を図り、サービスを向上させ、また、安定収入確保に向けた賃貸物件の収益強化、組合員企業の業務に即した物件の提供を行い、業績向上を目指したい。

関連会社

株式会社SJC

2022年は、新型コロナウイルス以外にも、国内外で目を惹いたくなるようなニュースが続いたが、仙台育英の甲子園初優勝が東北に明るい話題をもたらしてくれた。その中で監督の言葉にあった「青春は密である」は非常に印象深い言葉だった。弊社でも新入社員を毎年採用しているが、歓迎会や社員旅行なども行えずに、若手社員との関係が希薄になっていることが課題の一つとなっている。今後は、従業員が「密(一丸)」になって、お客様の利益に貢献できるよう、様々な施策に取り組んでいきたい。また、11月には仙台卸商センターとの連携事業として「サイバーセキュリティ対策セミナー」を開催する予定だ。

2023年は、withコロナに伴うDX化やインボイス対応などもあり、IT業界は堅調な動きが続くと予測される。中期経営計画で掲げている「環境に合わせて進化する」をテーマに、目標達成に向けて進むとともに、仙台卸商センターの関連企業として組合員企業の皆さまへの有用な情報発信を進めていきたい。

仙台卸業商事株式会社

地下鉄東西線開通後、卸町は、仙台市内で注目を集める地域に変貌し、卸町駅交差点には、

仙台卸商健康保険組合

令和4年度の直近までの当組合の医療費状況は、対前年度伸び率が約10%と非常に高い伸び率となっている。まだ分析途中であるが新型コロナ第7波や外来における受診控えの解消、不妊治療の保険適用等の影響が考えられる。特に家族と高齢者の医療費の伸びが顕著となっている。

現在、少子高齢化から超少子高齢+現役世代の減少へとさらに状況は移っており、社会保障制度の持続可能性を高めるための改革が「待ったなし」となっている。

国では「全世代型社会保障」をキーワードに、年齢を問わず負担能力に応じた負担と給付を目指し後期高齢者の保険料増、出産一時金の増額、前期高齢者納付金の過重負担解消といった健保組合財政に影響大な事項が現在検討中で、年内に内容が固まる見通しである。

コロナ禍による財政影響を受け、感染防止対策の徹底も求められる状況ではあるが、引き続きデータヘルス、コラボヘルス等、戦略的な保健事業の推進により、加入者の皆様の健康増進・健康寿命の延伸、加入事業所様の生産性向上に寄与すべく取り組んでいきたい。

謹賀新年

創業 420 余年



<http://www.tazen.co.jp>

卸町リフォーム館

仙台市若林区卸町三丁目 1-19

0120-599-261

誠実と信頼で奉仕する電設資材の
製造・総合商社

北日本電材株式会社

代表取締役社長 氏家 修

〒984-0015

仙台市若林区卸町1丁目5番地の3

TEL 022-232-5691 (代)



馬淵株式会社

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-7-5

TEL 022-237-7121 (代)

FAX 022-283-0981

企画・制作・デザイン・印刷全般・名刺
伝票・封筒・大型カラープリント出力
オンデマンド印刷・看板・のぼりetc...

SEED'S
PRINTING PARADISE

株式会社シーズ

仙台市若林区卸町二丁目6-5

TEL 022-782-6916

FAX 022-782-6917

<http://seeds-2000.net> シーズ 卸町

— お客様と共に 信頼の歴史 —

SIGHT

サイト工業株式会社

代表取締役 斎藤 法幸

〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町2-6-11

TEL 022-355-8123

FAX 022-355-8424

<http://www.sight-k.co.jp>

ビジネスに効く
ITなら、SJCへ。

貴社のITコンシェルジュ。
効率化だけのITから、
ビジネスの成長につながるITへ。



(協)仙台卸商センター共同給油所 からのお知らせ

レギュラーガソリンを 組合員特別価格で販売中です。

クレジットカード・電子マネーが利用出来ます!!

使用できるクレジットカード



使用できる電子マネー



※チャージはできません。

※給油に関する操作に変更ありません。

※クレジット及び電子マネーのポイントの利用は出来ません。

※一部利用できないクレジットカードがあります。

(詳しくはスタッフまでご確認をお願いします)

お問合せ
協同組合仙台卸商センター
共同給油所

TEL:284-0833 FAX:238-5915

営業時間が変更になりました
(令和5年1月~)

営業時間:月~金 AM8:00~PM7:00

土 AM8:00~PM7:00

定休日:日曜・祝日

※ご利用
お待ちしております!

卸町神社 修繕工事終了のお知らせ

卸町神社では、11月中旬から12月中旬まで、経年により老朽化した本殿・鳥居の塗装及び本殿屋根・賽銭箱の補修工事を行っておりました。

修繕工事期間中は、参拝を一時停止させていただく等、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。今後ともご理解とご協力を宜しくお願ひいたします。

おろしまち保健室だより

vol.20

寒い時期の換気はどうする?

換気の悪い密閉空間は、新型コロナウイルス感染症の集団発生リスクが高くなります。冬場は気温が下がり、室内で過ごすことが多くなるので、しっかり換気を行いましょう。

家庭での換気

1時間に2回以上、2方向の窓を数分間全開にし、空気の入れ替えをすることが望ましいと言われています。窓が2方向にない場合は、出入口のドアを開けて換気することもできます。室温が下がりすぎないようにするために、①部屋を暖めてから換気する。②換気をこまめに行い、1回あたりの換気時間を短くする(1時間に1回10分の換気よりは1時間に2回5分の換気)と室温の低下を防ぐことができます。

管理法で求められる換気量を維持することが重要となります。

小規模な建物など機械換気が行われていない場合は、窓の開放による換気をしっかりと行いましょう。居室の温度及び相対湿度を18°C以上かつ40%以上に維持できる範囲内で、一方向の窓を常時開けて、連続的に換気を行うことが推奨されています。室温の急激な変化を防ぐためには、暖房器具を使用し、室温の変化に応じて開ける窓の幅を調整する。開けている窓の近くに暖房器具を設置する、人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し温まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れる二段階換気を行なうことも効果があるとされています。

商業施設やオフィス等の換気

特定建築物に該当する商業施設は、換気設備(業務用エアコン等)による機械換気が適切に行われ、ビル

<参考>厚生労働省「冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法」

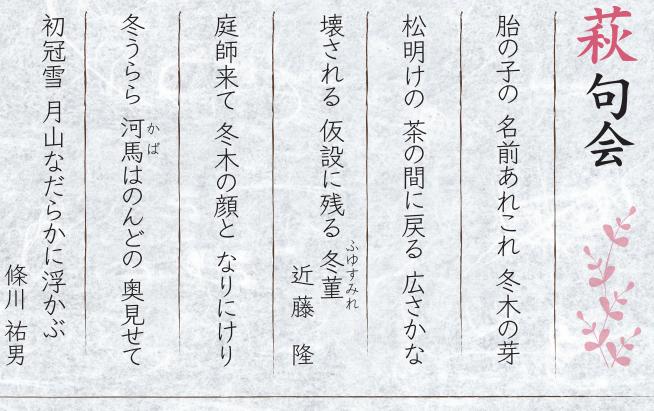
お問合せ先:仙台卸商健康保険組合 TEL.022-235-5896



本殿屋根工事前



本殿屋根工事後



萩句会

胎の子の名前あれこれ 冬木の芽

松明けの茶の間に戻る 広さかな

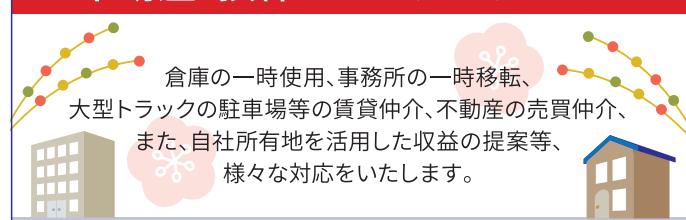
壊される仮設に残る 冬木の芽

庭師来て 冬木の顔となりにけり

冬うらら 河馬はのんどの 奥見せて

初冠雪 月山などらかに浮かぶ 条川祐男

不動産・損保のトータルサポート



仙台卸業商事株式会社

仙台市若林区卸町2丁目15-2 (卸町会館1F)
TEL:022-235-2166 FAX:022-238-9723

無料オンラインセミナー開催!

2/16(木) 15:00~17:00

令和4年度仙台市女性活躍推進セミナー

今こそ進める ジェンダーダイバーシティ経営

基調講演

小早川 優子氏

(㈱ワークシフト研究所 CEO 代表取締役社長)

事例紹介・ディスカッション

(㈱トインクス (㈱)藤崎)



【主催】仙台市(公財)せんだい男女共同参画財団
【問合せ】エル・ソーラ仙台管理事業課 ☎022-268-8044
詳細は <https://sendai-l.jp>

防鼠・防虫・防ハト・白アリ防除施工管理

P.C.O昭和38年創業・東北のパイオニア
トータルペストコントロールの

三和商事株式会社

代表取締役 佐藤昌司

URL <http://www.sanwashoji.co.jp>仙台市太白区富沢三丁目5-11
山形市上町五丁目1-15
米沢市中央二丁目6-24本社 ☎022(244)9891
山形営業所 ☎023(644)5710
米沢営業所 ☎0238(24)1293